

# 事業所税減免申請書

(一宮市の経過措置による減免に関する申請書)

法人番号(13桁)を記載してください。個人番号は記載しないでください。

令和5年10月1日から令和6年9月30日の間に終了する事業年度に該当する申請者用

②の欄は、期末現在における資本金の額又は出資金の額を記載してください。

③の欄は、「一宮市の経過措置による減免に関する申請書」裏面の(注)を参照のうえ、記載してください。なお、ここでいう従業員数とは、一宮市内の事業所の従業員数だけではなく、すべての事業所での従業員数の合計をいいますのでご注意ください。

④の欄は、事業の種類を具体的に、例えば「電気器具製造業」と記載してください。なお、2以上の事業を行う場合にはそれぞれの事業を記載し主たる事業に○を付してください。

⑥の欄は、事業所税申告書(第44号様式)《「事業所税申告の手引」P72を参照してください》の「⑩」の欄の数値を記載してください。

⑦の欄は、事業所税申告書(第44号様式)《「事業所税申告の手引」P72を参照してください》の「⑩」の欄の数値を記載してください。

⑧の欄は、「⑥」の欄の数値と「⑦」の欄の数値の合計を記載してください。

⑤の欄は、「一宮市の経過措置による減免に関する申請書」裏面の表を参照のうえ、該当する号を○で囲んでください。複数の業種を営んでいる場合は、主要な経済活動によって決定してください。この場合の主要な経済活動とは、生産される財の産出額、取り扱われる商品の販売額又は提供されるサービスからの収入額等、あるいは、それらの活動に要した従業員数等を用いることとして、これらの中で最も大きな割合を占めるものをいいます。

⑨の欄は、一宮市内の事業所等の所在地を事業所ごとに記載してください。

⑩の欄は、減免の対象となる事業所床面積(事業所税申告書(第44号様式)《「事業所税申告の手引」P72を参照してください》の⑦又は⑧に対応する面積)を、事業所ごとに記載してください。

受付印		事業所税減免申請書																	
		(一宮市の経過措置による減免に関する申請書)																	
(あて先) 一宮市長		令和 年 月 日																	
住所又は所在地	本店	〒 491-8501 一宮市本町2丁目5番6号 (電話 0586-12-3456)																	
	支店	〒 491-8501 一宮市本町2丁目5番6号 (電話 0586-12-3456)																	
(フリガナ)		イチノミヤ燃糸					法人番号												
氏名又は名称	イチノミヤ燃糸 株式会社					1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	
事業所税の減免を受けたいので、一宮市事業所税条例付則第2条第3項の規定に基づき、次のとおり申請します。																			
事業年度又は課税期間	①	令和 5 年 4 月 1 日から 令和 6 年 3 月 31 日まで																	
資本金の額又は出資の総額	②	10,000,000 円					従業員数(注) ③	30 人											
事業種目	④	ねん糸製造業																	
中小企業者等に該当する事由 (該当する号を○で囲んでください)	⑤	1号	2号	3号	4号	5-1号	5-2号	5-3号	6号	7号	8-1号	8-2号	8-3号	8-4号	8-5号	8-6号	8-7号	8-8号	
	※各号の業種については裏面をご覧ください																		
事業所税額	⑥	資産割額 8,475,000 円					従業者割額 ⑦					円							
	⑧	合計 8,475,000 円																	
減免申請の対象	事業所等の所在地 ⑨										事業所床面積 ⑩								
	一宮市本町2丁目5番地1										14,125.00 m <sup>2</sup>								
	合計																		
減免を受けようとする事由 ⑪	一宮市の経過措置による減免										減免割合 (該当する方を○で囲んでください)				資産割額の1/8				

- ・ (注) については裏面をご覧ください。
- ・ この申請書は、事業所税の申告書と併せて(減免施設等がある場合は、他の事業所税減免申請書も併せて)、申告納付期限までに提出してください。
- ・ 会社概要や法人登記簿謄本の写しなど、法人の事業種目が分かるような書類等を添えて提出してください。